

平成25年度 第1回青森市民図書館協議会 会議概要

- 1 日 時 平成25年10月25日(金) 午後3時～午後5時
- 2 場 所 青森市民図書館8階会議室2
- 3 出席委員 丸山厚子、蝦名理佳、奥崎信人、倉内千恵子、大坂美保、佐藤英子、高橋葉子、蒔苗礼子、秋谷進、清藤正道
- 4 事務局出席職員 館長 田中聡子、主幹 竹谷圭司、主幹 村上泰子、主幹 川井啓二、主査 葛西美由紀、主事 田崎鈴

5 次第

第1回青森市民図書館協議会

- (1) 開会
- (2) 会長あいさつ
- (3) 報告事項
 - ・青森市教育施策と図書館事業の体系について
 - ・青森市民図書館の概要について
 - ・青森市子ども読書活動推進計画 第二次計画について
- (4) 協議事項
 - ・青森市民図書館運営について
- (5) その他
- (6) 閉会

6 会議の概要(発言の要旨)

報告事項について事務局より説明

質疑応答

主な質疑応答は以下のとおり

(委 員)

資料中の各事業費の平成24年度と25年度の予算の増減理由は何か。

(事務局)

25年度の事業費について、
図書資料整備事業は消耗品等の購入実績による減、
読書活動推進事業は各市民センター等図書室に配置する大型絵本や紙芝居購入実績分の減、
館外貸出運営事業は車検費用等の増、
図書館運営管理事業費は図書館窓口等業務委託の経費の増となっている。

(委 員)

どのような業者に窓口業務を委託したのか。

(事務局)

事業者は青森コミュニティビジネス株式会社である。

(委 員)

委託業務内容は貸出・返却だけか。

(事務局)

貸出・返却も含めた図書館窓口業務全般を委託している。

(委員)

ブックスタート事業について、図書館は関係しているか。

(事務局)

図書館では4ヶ月健診時に職員が出向き、貸出カードの発行や、図書館利用等のPRをしている。

意見

- ・ブックスタート事業について、市健康福祉部の担当課や保健師と密な連携をとっていただきたい。

協議事項について事務局より説明

質疑応答

主な質疑応答は以下のとおり

(委員)

入館者数とは利用者数ということか。どのように数えているのか。

(事務局)

入館者数とは図書館に入館した人数で、図書館の入口にセンサーがついており、何人通ったかを数えている。

(委員)

夏休み、冬休みに増設している長テーブルについて年間通して設置しないのか

(事務局)

利用者数により臨時的に設置している。

(委員)

学校支援活動での図書館見学の内容は、あらかじめ決まっているのか。

(事務局)

特に決まったものはなく、学校の要望に応える形で行っている。中学校では職場体験なども行っている。

意見

- ・ブランケットサービスなどは、おもてなしの心が溢れている図書館だと実感する。新しいサービスをも全面に打ち出すべき。
- ・窓口で貸出・返却以外の業務を依頼した時にかかる時間が長い。

会議終了